



多彩な植栽により四季折々の情景が演出されている



地元自治会で開催したホタル祭り



地域住民による河川清掃と植栽の手入れ

DATA・BOARD ⑬

- ①滋賀県守山市守山3丁目
- ②面積：約10,000㎡、遊歩道延長：360m、幅員：2.5m
- ③JR東海道本線守山駅から徒歩約10分、名神高速道路粟東ICから車で約15分
- ④中仙道守山宿郷土人形館、安楽寺、最明寺、勝部神社、楓三道ほか
- ⑤ホタル祭り(6月)



13 自然にふれあう散歩道



守山市を流れる三津川は、古くから下流域の農業用水として利用され、その流れは分水石により三つに分けられていることから、河川名の起りになっており、江戸時代の古文書にも水利権に関わるできごとなどが記録されている。

守山市では、まちづくりを進める中で、市内に残された小河川を活用した出会いとふれあいのある水辺環境の創造をめざしており、その一環として「自然にふれあう散歩道」の整備事業が行われた。

整備にあたっては、分水石などの歴史的な形態を保全しながら、水辺の生き物とのふれあい、水辺と親しみながら散策などができる遊歩道のある河川公園の創出をめざしている。良好な水辺環境をつくるために、送水ポンプによる水量の確保を行っているほか、砂礫土による川床整備、生活排水の流入防止などを図っている。また、沿道には多彩な植栽が施されており、潤いのある四季折々の情景がつけられている。

整備後は、ホタルの飛び姿も見られ、魚類や昆虫などの水生生物の姿も多くなっている。地域住民による河川清掃や植栽への手入れも行われており、ホタル祭りが開催されるなど、地域生活に密着した市民に親しまれる場所となっている。